

令和2年度
事業計画書

居宅介護支援事業所

大津みやび野ホーム居宅介護支援事業所

法人理念 「いたわりと思いやり」 「地域福祉の拠点として」

1. 事業の内容

事業の指定	居宅介護支援事業所
事業の名称	大津みやび野ホーム居宅介護支援事業所
指定番号	2874007582
施設の所在地	〒671-1146 姫路市大津区大津町一丁目 31-111 TEL 079-236-8180 FAX 079-236-3180
事業開始	平成26年4月1日
管理者	管理者 矢内ゆり
通常の実施地域	姫路市・太子町
営業日	月曜日～土曜日（日曜・祝日・12/29～1/3は定休日） （業務日外の電話相談については、転送電話にて対応する）
営業時間	9:00～17:45 （業務時間外の電話相談については、転送電話にて対応する）

2. 事業目標

次に掲げる年度目標の具体的対応策を周知・実行し、理念の実現を目指す。

目 標	利用者とその家族の意向を大切にしながら、個々の能力に応じた自立した暮らしが営める支援をすすめていくことで、地域から信頼される事業所を目指す。
理 由	利用者が住みたい場所でその人らしく生活できる環境を利用者や家族と一緒に考え、ケアマネジメントが実行できる介護支援専門員になりたいため。 介護と医療、保健、福祉分野に加えて、ボランティアなどインフォーマルサポート機関とも連携を図っていくことで、地域から信頼される介護支援専門員になりたいため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者や家族に対して、希望する情報や必要とされる情報を聞く側の立場に立って、わかりやすく的確に説明ができるように施設内研修や事例検討会などを重ねていき、聞き出す力、分析する力、伝える力を高める。 2. 介護保険制度内外の多様な社会資源を柔軟に組み合わせながら支援を展開していけるように会議の中で知識を高め、居宅サービス計画書に反映する。 3. 各専門職や専門機関とのネットワークの強化を図り、多職種協働によるケアマネジメントが円滑に行えるように医療機関や行政が主催する研修会に積極的に参加する。

3. 職員配置

円滑なケアマネジメント業務を行うために次の人員を配置する。

職 種	常勤	フルパート		パート		合 計	
		人数	換算	人数	換算	人数	換算
主任介護支援専門員 (管理者兼務)	1					1	1.0
介護支援専門員	2	1	1.0	1	0.8	4	3.8
合 計	3	1	1.0	1	0.8	5	4.8

4. 施設内職員研修

職員の資質の向上を図り、より質の高いサービスを実行していくために、毎月、各委員会が中心となって次のとおり施設内研修を実施する。

月	研 修 名	対 象	研修担当
4月	倫理及び法令遵守、 個人情報保護に関する研修 人権意識〔身体拘束〕について	全職員	理事長・施設長・事務長 身体拘束虐待防止委員会
10月	リスクマネジメントについて (リスク意識)	全職員	リスク管理委員会
11月	感染症について (ノロ、インフルエンザ)	全職員	感染委員会
2月	介護保険制度について	全職員	施設長
3月	リスク管理研修	全職員	リスク管理委員会
毎月	伝達研修	居宅介護支援専門員	居宅介護支援専門員

※特別養護老人ホームの施設内研修へ参加する。

5. 研修計画

各職員の職種と役割、経験年数に合わせて、習得すべき能力やスキルを明確にし、それに応じた研修への参加を促す。

対 象	研 修 内 容	研 修 名
生活相談員 介護支援専門員 介護主任 ユニットリーダー	・各事業所のリーダーとして、求められる役割と持つべきスキルなどについて	リーダー研修

対 象	研 修 内 容	研 修 名
法人全体	・福祉、介護の専門職として、持つべきマナーなどについて	接遇研修